

令和8年度

奄美市立名瀬小学校学校だより

あかぎ



9月号

子どもに守らせたいこと

校長 中村 勝



2学期が始まり、1か月が過ぎます。昨年に比べると、暑さが少し、弱いかなと思ったりもします、台風のせいでしょうか。

12日(土)に開催したPTA奉仕作業もありがとうございました。

さて、私は工作が好きで、最近は段ボールでいろいろな物を作っています。家で作った段ボール工作を持ってきて、昼休みなどに子どもたちに遊んでもらったりもしています。

ある時まで、こんな便利な物があるとは、つゆ知らずの物があります。それは、**グルーガン**です。手芸などで使うのかなと思って気にも留めていませんでした。しかし、5年ほど前、宿泊学習の引率で自然の家に行ったときに、サンゴの欠片で作りたいものを作る活動があり、程よい時間で様々なものがくつくくことに「すごく便利なものだ!」と思いました。

それまで、工作といったら、のり、接着剤、ボンド、ガムテープなどで時間をかけていましたが、段ボールとの相性も抜群で本当に便利です。学校では、グルーガンを使うことはほとんどないので、グルーガンの話をするのはどうかな、とも思いましたが、経験させることはいい事かなと思い、書いたところです。

もし、御家庭で使わせるとすると、どうするでしょう。コンセントで電気を使います。やけどの心配があります。つけっぱなしだとグルーが溶け出していろんなところにくつくく恐れもありますし、発火して物を燃やす心配もあります。事前にどんな心配と注意があるか、使ってもよい時間も教えます。

そして、できているか観察・見届けをして、できていたら「上手に使えたね」と称えます。できていなかったら、繰り返しお話しします。

さて、**同じようなことが身の回りにはたくさんあるのではないかなと思うところ**です。

- 一般の公園で硬いボールで野球をしたり、硬いサッカーボールでサッカーをしたりしていいか
- 公共施設や道路で…
 - ・ 周りを気にせず走り回ってよいか
 - ・ おやつを買ってきて、その場で食べ歩きしたり、友達同士あげたりもらったりしていないか
 - ・ 遊んだ場所の片付けができているか
- スマホを長時間使わせるとはよいことか などなど

子どもたちは、まだまだ成長の途中なのは言うまでもありません。

さまざまなことを経験させると同時に、しっかりと**事前の指導をし、見届けとその継続**をしていけたらと思います。保護者や周りの大人の温かい見守りが必要だと思ふこのごろです。

以前もお知らせしたとおり、鹿児島県では「人の子もわが子もみんな地域の子」という言葉(精神)があります。最近「よその子に注意できない」という大人が増えてきているように感じます。(職場を離れた教職員にも言えることかもしれません…)

良いことを見つけたら大いにほめ、良くない行いを見かけたらいさめることができる大人を目指すことで子どもたちの成長につながると思っています。

帰宅時刻を御確認ください

彼岸を過ぎ、夕方暗くなるのが少しずつ早くなってきました。帰宅時刻は明日、10月1日から17:30です。ミュージックチャイムは家で聞きましょう、下校後は必ず一度帰宅しましょうと伝えていますので、保護者の皆さんも御確認ください。

また、いつもと帰る場所やコースが変わるときも、特に低学年においては担任等へお知らせください。



10月

行事予定

- 5日(月) 視力検査(学年毎~15日)
- 9日(金) 家庭教育学級
- 20日(火) 運動会予行
- 22日(木) 運動会会場準備(5・6校時)
- 24日(土) 運動会正門アーチ設置
- 25日(日) 第79回運動会
- ※ 雨天時は26日に順延
- 26日(月) 振替休日
- 29日(木) 市陸上記録会(6年生選手のみ)